

大学教育改善についてのセンター組織

— 教育ガバナンスの視点から —

川島 啓二 (国立教育政策研究所 高等教育研究部・総括研究官)

日時 2008年8月22日(金) 午後3時～5時

場所 京都大学吉田キャンパス(吉田南構内) 吉田南1号館 1階会議室

参加費無料(事前申し込みは不要です。どなたでも当日参加できます)

2000年代前半から、国立大学を中心に「高等教育研究開発センター」「大学教育開発センター」等の名称をもち、各大学における教育改善等を企画・推進するためのセンターが相次いで誕生した。それらの組織は、FD以外にも多様な役割と機能を担うことが多く、輻輳した状況を見せながらも、今次の中教審「学士課程教育の構築に向けて」(審議のまとめ)においては、FD推進のための拠点組織として、注目と期待を集めることとなった。

その一方で、同まとめは、「学士」の質保証のための出口管理の強化を求めており、各大学にとっては、学士課程教育の質を担保するための学内組織の在り方という新たな課題に直面することが予想される。このことは、大学教育センター等の組織が、その渦に巻き込まれかねないことはむろんのこと、いったい、学士課程教育の真の提供者は誰なのかという根源的な問いを孕みながら、「学士」の質保証をめぐる、カリキュラムやプログラム、ひいては教育組織に関わるデザインやガバナンス問題を浮上させる可能性がある。

本報告においては、国立教育政策研究所「大学における教育改善等のためのセンター組織の役割と機能に関する調査研究」の研究成果に拠って、センター組織の概要と課題を整理しつつ、各大学の最近の動向や政策的な文脈からこの問題を捉えなおし、今後の展望を求めることとした。

【アクセス】

- ・JR・京都駅より: 市バス 206 系統「東山通 北大路バスターミナル」行、「京大正門前」下車
- ・阪急・河原町駅、京阪・四条駅より: 市バス 201 系統「祇園・百万遍」行、もしくは 31 系統「熊野・岩倉」行、「京大正門前」下車
- ・京阪・出町柳駅より: 市バス 201 系統「祇園・みづ」行、「京大正門前」下車、又は徒歩約 20 分

【問い合わせ先】

高等教育研究開発推進センター 第一部門事務室

E-mail: hedu@mbox.kudpc.kyoto-u.ac.jp Phone: 075-753-3087 Fax: 075-753-3045

※メール送信の際、件名に「公開研究会についての問合せ」とお書き下さい。